

迎春

水源

第64号

西岡地区町内会連合会

2023 1

「変わり始める」年としたい

― 押木会長・新春インタビュー ―

― 明けましておめでとうございます。早速ですが、今年を語るうえで現状の課題をお話してください。

意思疎通を大切に

◇先ず、コロナ禍の影響です。世の中の仕組みが大きく変わってしまいました。行動制限、会議・行事の自粛や中止、オンライン化の拡大などで、地域の中の意思疎通が弱まって来たと感じます。



また、町内会の日常的な問題としては、高齢世代中心の活動と組織運営や、活動自体も

実施効果の検証が必要で、時代の流れや地域の方々のニーズの変化に対応出来ていない部分があると感じています。組織はどのように改

めて行きたいですか？

養いたい、

柔軟な対応力

◇例えば、これまでのタテ中心の運営からヨコへの広がりをお大切にすることはどうでしょうか。トップダウン的ではなく、身近の小さなコミュニティそれぞれが活動の核になる。私の理想です。そのためには、当然ご近所関係が大切で、今何に関心があるか分かりやすくなります。何をやるにしても、住民の皆さんの関心がきちんと反映された柔軟な対応が出来る町内会活動としたいものです。

子どもから伝わる、地域活動への理解

― 子ども向けの行事は、昨年かなり再開されて、多くの子どもたちに喜ばれました。子どもから伝わる、地域活動への理解が、主に単町のみなさんが頑張って行事をやっ

てくださっています。制約や制限がある今、子どもたちがいろんな遊びの機会を求めているのが、実感としてよく分かります。

ここで言えることは、



子どもたちの支持が、町内会活動に対する親の理解に良い影響を及ぼすという事です。― 最後に、一言お願いします。

気持ち、

「チーム・にしおか」

◇地域の皆さんには、あまり硬く考えないで、気楽にお手伝い感覚で活動参加をお願いしたいですね。

今年、新しい町内会作りに一歩前進する年、すなわち「変わり始める」年にしたいなと思っています。

― 前を向いて、ですね。どうもありがとうございます。

（聞き手：町連総務部・北山理事）

ワンショット・にしおか



高架橋上にて 広報部・2021年12月撮影
凍てつく町、今日も一日が始まる。

令和4年度 市長感謝状

白木 一三（大和東）

町内会副会長・会長17年、町連理事・副会長15年、多岐に亘る地域活動に貢献

吉田 守（西岡第二）

町内会副会長・会長21年、町連理事6年、住みよい地域づくりに貢献

三浦 秀紀（西岡一区中央）

町内会の役員、副会長、会長として36年間、環境整備や防災対策に寄与

令和4年度 区長感謝状

水口 猛之（西岡第一）

町内会活動13年、特に地域の子どもの安全対策に尽力

渋谷 陸雄

（西岡サニービル）

会長他町内会役員12年、町連理事8年、体育部活動の企画推進に尽力

和田健一郎（西岡一区中央）

町内会役員22年、環境美化活動、交通安全街頭啓発に貢献

扇田 榎子（西岡さくら）

町内会福祉部役員7年、地域の福祉事業、子どもの見守り活動に貢献

「寒空にどんな灯りが…」 支えるたくさんの方の力ーまちの灯り2023

毎年恒例、「西岡ま
ちの灯り」が今年も1
月29日(日)に行われま
した。

その舞台づくりのた
めに、多くの人たちが

古川ひな子（西岡二区中央）
町内会子ども会活動な
ど役員として積極的に参
画

令和4年度
クリーンさつぽろ
衛生推進連絡協議会
会長表彰

西岡さくら町内会
環境美化運動、ごみ減
量化とリサイクルの推進
など、衛生モデル地区と
しての実践

第4回 札幌市
健康づくり表彰

西岡地区町内会連合会
女性部

健康づくりに関する普
及啓発活動に貢献
（氏名敬称略、町内会・自治
会名略称）

準備しました。
年末年始に福住の町
を照らしたアイスキャ
ンドルを譲り受け、ト
ラックで会場の札幌大
学に搬送。壊さないよ
うに丁寧に降ろし、棚
に並べます。人手が必
要なため、商工会、町
内会、札大の方々と一
緒です。



さらに西岡児童会館
の子どもたちが、たく
さんのプラカップ・イ
ルミネーションを制作
してくれました。
アンパンマンの的あ
てやアヒル雪だるま作
りなど、子どもたちが
楽しみにしているコー



ナーもあります。フォ
トスポットの看板は、
西岡北中美術部の制作
です。



たくさんの方々が結集
した「まちの灯り」は、
きつと素敵な輝きを見
せてくれたことではし
ょう。

わが町点描 バス停「西岡水源池」



停留所が「西岡公園」
ではないことを不思議
に思われるかもしれま
せん。

昭和後半、中央バス
は水源池通りから油沢
交差点を左折、西岡水
源池が終点でした。ま
た、定鉄バスも西岡水
源池から澄川方面に運
行していました。

その頃「公園」は無
く、昭和52年札幌オリ
ンピック距離競技場跡
地の一部を都市公園と
して整備し、西岡公園
が出来ました。

すなわち、バス停が
出来た当時、公園は未
だありませんでした。

現在では、「西岡4
条14丁目」が終点とな
り、近くには中央バス
西岡営業所があります。

ふれあい

西岡地区
青少年育成委員会

祝成人

当委員会は、西岡の明日を担う子どもたちを地域ぐるみで育むため、日々さまざまな活動を行っています。

先日、「豊平区はたちのつどい」の会場案内や誘導で、式典のお手伝いをしました。



いわゆる「成人式」ですが、今年は昨年と続き、1月8日(日)カナモトホールで開催されました。名称が変わったのは、昨年4月成

人年齢が18歳に引き上げられましたが、今までどおり20歳を対象としたためです。

特に今年の「新成人」は、3年にも亘るコロナ禍の中で、平常とは異なるさまざまな困難を体験した世代です。修学旅行も行けなかったり、友人同士での学園生活を楽しめなかったり、社会人としてのスタートが自宅待機であつたりしたかもしれせん。

こんな彼らに、困難を克服する力を持って、豊かなコミュニケーションを創造して行く未来を期待してやみません。



福まちびらば



西岡地区社会福祉協議会
(福祉のまち推進センター)

西岡げんきランド

～「クリスマス会」の催し～

12月22日(木)、にしおか会館でちょっと早い「クリスマス会」を開催しました。

当日は、感染症対策をしっかりと行いながら、乳幼児親子13組27名が参加。子育て支援関係者や福まち事務局がサポートしました。

ボランティア3名のヴァイオリンとピアノの演奏による“ミニコンサート”でスタート。童謡「やまのおんがくか」や「大きな古時計」など10曲を演奏。子どもたちは、遊具で遊びながら、また、体を揺らしたり手をたたいたりしながら演奏を楽しみました。



その後、「あわてんぼうのサンタクロース」の曲に合わせた人形劇が披露され、最後にサンタさんから心尽くしのプレゼントが手渡されました。子どもたちは満面の笑みを浮かべ、大喜びでした。

親子の生き生きとした姿に、スタッフの皆さんもホッと一安心。充実したひとときとなりました。



令和5年「新年交礼会」開催



1月11日(水)、西福地区センター大ホールで開催されました。ご来賓、一般団体、町内会・自治会から総勢113名が参加。昨年に引き続き、今年も新型コロナウイルス感染対策を実施した上で、懇談を中心に、飲食は控え気味にして新年をお祝いしました。

町 連 通 信

町連の日常活動やこれからの行事などをお知らせします。

12月4日(日)、チサンマンシヨン西岡式番館の集會室で開催されました。約20名の参加。皆さん、ヴァイオリンとチェロの奏でる音色に静かに聴き入り、演奏の合間のお話にも興味深く耳を傾けていました。



チサン・クリスマス会 「小さなコンサート」

自主防災研修会

11月25日(金)西岡会館で約30名が参加して開催されました。

テーマは、災害・危機の備えと地区防災計画。

西岡は、地区防災計画のモデル地区ですが、関心や理解に乏しいのが課題です。

今回のポイントは次のとおりです。

◇災害が大きいほど「公助」はアテに出来ず、自分の身は自分で守り、近所や町内会で助け合うことが肝要。

◇自分たちのまちにとって、実効性のある防災活動とは何かを考える。

◇地区防災の取り組みは、地域住民の助け合い、支え合いの意識と力を養う。

地区防災について、理解を深め、計画の必要性を認識する良い機会となりました。

今年の パートナーシップ 排雪

各町内会・自治会からの申し込みは、12月19日～1月6日までの受付。

今年から、排雪方式の選択制の本運用が始まりました。大別して「標準断面型」と「抑制断面型」の二通りです。

なお、地域支払額(負担額)の軽減に向けた取り組みによって、今年度は令和3年度の金額に据え置かれます。

ご協力ありがとうございました

今年度も、たくさんのご厚意を頂きました。

共同募金	635,700円
赤十字寄付金	739,540円
とよひら福祉募金 (旧一円玉募金)	404,718円

編集後記

朝食後のコーヒーを飲みながら新聞を開く。ソファで記事を読んでいると、ストーブの前の特等席から、老猫が足元にすり寄って来る。そうかそうか、お前も今の世の中が気になるのだろう。ソファに仰向けに寝そべり、そっと猫を抱く。目を閉じてウトリ。しばらくすると、こちらウツトリ。それを見ている家人いわく、「おじさん同士仲良いわね」。時間にすれば、そんなに長くはないはずだけど、小さな小さな幸せを感じる貴重なひととき。

一瞬寝入った。朝日がまぶしい。いつの間にか雪も相当積もった。猫も満足したのか、再び特等席へ戻る。さて、雪かきの準備をしようか。

(泰)

広報誌 水源 第64号
発行 西岡地区町内会連合会
豊平区西岡4条5丁目8-121
電話 85410357
編集 広報部
印刷 北晃社齋加印刷所